

教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合
代表者 泉 雄一郎
編集人 川原 芳和
電話 050(3538)2346
1部15円 年定価360円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2016/9・15
No. 1913

2面
・第43回教育課程編成講座(前期)
教育講演会

兵教組 県職労

8月8日の人事院勧告受け 県人事委員会に申し入れ実施

8月8日の人事院勧告を受け、兵教組と県職労は9月7日、県人事委員会へ「16年度兵庫県人事委員会勧告に対する申し入れ」を提出した。

冒頭、県職労大野委員長より申し入れ書を手交し、県職労青木書記長が趣旨説明をおこなった。引き続き、兵教組森戸書記長が兵教組の事態をふまえて、①独自の賃金削減措置、②16年度分の地域手当、③雇用と年金の接続、④勤務時間の適正化、⑤両立支援制度、⑥臨時的任用教職員・再任用教職員の待遇改善を中心に趣旨説明をおこなった。

申し入れを受けて太田人事委員長は、「本県の実情も勘案しながら、人事院勧告の精査をおこなっている。人事院の勧告では、月例給、特別給ともに3年連続の増額改定とされており、本県においても、昨年に引き続き、プラス改定につながる結果になればと期待している」などと述べ、申し入れを考慮しながら検討していくと回答した。

※詳細は闘争速報No.2参照



県人事委員長宛「ジャンボハガキ」の完全集約を！

兵教組 専門部 夏の学習会 報告

は、食物アレルギーの対応など、複雑さを増してきている。一方、給食調理の民間委託の導入や共同調理場の統廃合、中学校・幼稚園給食の導入など給食をめぐる動きが各地域で起こっている。

養護教員部

第56回 サマーセミナー

8月26日、第56回兵教組養護教員部サマーセミナーがラッセホールで開かれ、131人が参加した。

京都精華大学教授の住友剛さん(兵庫教育文化研究所協力研究員)は、「事例から学ぶ事故発生時の対応について——文部科学省『学校事故対応に関する指針』をふまえて——」と題した講演で、重大事故の調査・検証、再発防止策づくりに関わった立場の視点から、指針の意義や今後の課題等について話した。

続いて、日教組の原美紀養護教員部長から中央情勢報告があった。今年4月に施行された「学校保健安全法施行規則一部改正」や、学校における集団フツ素洗口・塗布等の学校保健をとりまく情勢と、労働安全衛生や高齢雇用等の学校教育をとりまく情勢について報告・説明があった。

その後、「子どもの悩みや問題点にふれて」「子どもの健康権の確立について」「養護教員部運動の強化発展のために」をテーマとする3つの分科会で、活発な討議がおこなわれた。

幼児教育部

近フロ 幼稚園部学習会

9月3日、日教組近畿ブロック幼稚園部学習会がラッセホールで開かれ、近畿ブロック各府県(滋賀・奈良・大阪・兵庫)の幼稚園・小学校教員等100人が参加した。

第1部では、宮城教育大学教授の佐藤哲也さんが、「子ども・子育て支援新制度下における幼稚園・幼保連携型認定こども園の展望」と題した講演をおこなった。「子ども・子育て支援新制度」について改めて学ぶとともに、各地の具体的な取り組みを知り、公立幼稚園の必要性を確かめ合うことができた。

参加者からは、「公立幼稚園離れの現状とその背景について改めて認識することができた」「園児数が減った」などの感想が寄せられた。

栄養教員部

第28回 夏季学習会

8月11日、第28回兵教組栄養教員部夏季学習会がラッセホールで開かれ、133人が参加した。

栄養教員部は、安全・安心でおいしい学校給食の充実と学校給食を生きた教材として学校における食育推進にとりくんでおり、その一環として毎年「夏季学習会」を開催している。

学校給食をとりまく課題

午前のは、食物アレルギーの対応など、複雑さを増してきている。一方、給食調理の民間委託の導入や共同調理場の統廃合、中学校・幼稚園給食の導入など給食をめぐる動きが各地域で起こっている。

午後からは「食物アレルギー対応」「中学校における給食・食育」「特別支援学校および支援の必要な児童・生徒への食育」「共同調理場における課題」といったテーマごとにグループ討議をおこなった。

午後からは「食物アレルギー対応」「中学校における給食・食育」「特別支援学校および支援の必要な児童・生徒への食育」「共同調理場における課題」といったテーマごとにグループ討議をおこなった。

午後からは「食物アレルギー対応」「中学校における給食・食育」「特別支援学校および支援の必要な児童・生徒への食育」「共同調理場における課題」といったテーマごとにグループ討議をおこなった。

午後からは「食物アレルギー対応」「中学校における給食・食育」「特別支援学校および支援の必要な児童・生徒への食育」「共同調理場における課題」といったテーマごとにグループ討議をおこなった。



臨時採用教職員部

夏季学習会

8月25日、臨採部夏季学習会がラッセホールで開かれ、53人が参加した。臨時的任用教職員や支部の担当執行委員と職場や地域の実態交流をおこない、勤務条件についても話し合った。

日教組臨時・非常勤教職員等全国協議会事務局長の

8月25日、臨採部夏季学習会がラッセホールで開かれ、53人が参加した。臨時的任用教職員や支部の担当執行委員と職場や地域の実態交流をおこない、勤務条件についても話し合った。

日教組臨時・非常勤教職員等全国協議会事務局長の

8月25日、臨採部夏季学習会がラッセホールで開かれ、53人が参加した。臨時的任用教職員や支部の担当執行委員と職場や地域の実態交流をおこない、勤務条件についても話し合った。

日教組臨時・非常勤教職員等全国協議会事務局長の

秒速三四〇m
宝塚市立長尾小学校
舛本 蒼汰 六年

組体操の一秒に
三四〇m以内の音が
聞こえてん。
砂の音が聞こえてん。
笛の音が聞こえてん。
風の音が聞こえてん。
この音がぼくの耳
いや
ぼくの心に飛んできてん。
この音がぼくの心に住みついてん。
この音は引越せーへん。

(こどもの詩と絵 第36集より)

年金共済で、
公的年金にプラスし
ゆとりあるセカンドライフをめざしませんか？
現職中に積立

月々積立

月額5,000円以上1,000円単位で積み立てられます。
※ご加入後に増額・減額もできます。

ボーナス積立

任意積立

まとまったお金を積み立てたいときは…
10万円以上1万円単位で積み立てられます。

※ボーナス積立、任意積立は取崩し(一部解約)ができます

無理のない金額で
毎月コツコツ

ご退職時に受取年金を決定

●年金原資(積立金)が受け取りたい年金に足りない場合は、一時払掛金で原資を積み増しすることができます。

●年金原資(積立金)が受け取りたい年金より多い場合は、超過分を一時金でお支払いします。

ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください。

あんしん むすぶ
教職員共済

資料請求・お問い合わせは▶

教職員共済生活協同組合
兵庫県事業所

〒650-0004
神戸市中央区中山手通4丁目
10-8 ラッセホール4F

電話 (078) 221-9730
FAX (078) 221-1199

承 09-16-03 (0911)

第43回教育課程編成講座(前期) 教育講演会

『アクティブ・ラーニング』と集団づくり

佃 繁さん(梅花女子大学・教育課程部会協力研究所員)

8月4日・5日の2日間、第43回教育課程編成講座がラッセホールと神戸市教育会館でおこなわれた。

1日目に開催された前期講座の全体会では、梅花女子大学の佃繁さん(教育課程部会協力研究所員)が講演をおこなった。(全文は11月発行予定の『こどもと教育』154号を参照)

アクティブ・ラーニングは「道具」

アクティブ・ラーニングという言葉をよく耳にするようになったのは、14年の下村文科大臣(当時)による中教審への諮問文でこれが大きく取り上げられたからである。

認知科学・認知心理学・教育工学を基礎とした学習科学の理論によるなら、アクティブ・ラーニングは正しい。そして私が強調したいのは、アクティブ・ラーニングが集団づくりにも役立つということである。

文科省の諮問文を分析すると、まず目的として「主体的に学習に取り組めるようにする」と提示されている(図1)。方法としては「主体的に学ぶ学習(アクティブ・ラーニング)」とある。つまり、「アクティブ・ラーニングできるようにしてあげてほしい。アクティブ・ラーニングで」と言っているに等しい。道具(方法)と目的に同じものを置いてしまつては、うまくいくとは思えない。

今年から、私は尼崎市のある中学校に関わっており、「高校の学区変更で、今まで勉強が苦手な子ども

「道徳的後ろ向き」の姿勢を「前向き」に

私は、都市部の児童生徒が、自己の生き方、他者や社会とのかかわりに関する価値観という意味での「道徳」的な問題を抱えていると思っている。学力不足で高校に行くことが難しくなってきたという現象の背景に、道徳にかかわる危機的な状況があるのではないかと。

昨年の全国学力・学習状況調査で、「選択問題の無解答の割合」を大阪府と小学校の1位だった秋田県と比較すると、大阪が5倍も多い(図2)。選択問題であるから、わからなくて記号を選んで答えることはできる。無解答の子どもは、「どうでもいい」「私

はもういい」とあきらめていた。人々の気持ちが分る人間になりたいと思いませんか。「人の役に立つ人間になりたい」と思いませんか。学力を上げたいならば、この種の「道徳」的な後ろ向きな状況を前向きにする必要がある。

学級みんなで協力して何かをやり遂げる、話し合っ

文科省諮問文の分析からわかること

(第04段落) 目的の提示	(第10段落) 方法の提言
学力については、学校教育法第三十条第二項に示された「基礎的な知識及び技能」、「これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力」及び「主体的に学習に取り組む態度」の、いわゆる学力の三要素から構成される「確かな学力」をバランス良く育てることを目指す。	「何を教えるか」という知識の質や量の改善はもちろんのこと、「どのように学ぶか」という、学びの質や深まりを重視することが必要であり、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習(いわゆる「アクティブ・ラーニング」)や、そのための指導の方法等を充実させていく必要がある。

主体的に参加する方法を講じるならば、主体的に学ぶようになる

図1

このような集団づくりとともに授業で協働学習をおこなえば、自分をあきらめない、人の気持ちが分かる人間になりたい、人の役に立つ人間になりたい、という気持ちの子どもたちに生まれ、前向きな集団が育っていくのだと思う。

15年に一部改正された学習指導要領の総則では、道徳教育に関して「自立した人間として他者と共に育ち、よく生きる」という価値観が示されている。さまざまな意味にとれる表現ではあるものの、「自立がなければ他者共生はない」と解釈しうることに懸念を感じた。別の自立観を提案したい。「他者と共によく生きる」ということができるようになることこそが自立だと考える前提として「自己責任を重んずる」という方法をとるだけで、

都市の学校が抱える教育課題

「学習者」の役割を受容しない児童生徒

2015全国学力・学習状況調査

選択問題の無解答率(%)

(小学校)			
テスト	問題内容	大阪	秋田
国語A(七)	応募のきまりを守っていないものを選択する	5.7	1.1
国語B(三一)	〈絵3〉の場面が始まるまどまりとして適切なものを選択する	10.8	2.7
(中学校)			
テスト	問題内容	大阪	福井
国語A(九七)	漫画の言葉に対応する部分として適切なものを古典の文章の中から選択する	1.1	0.6
国語B(三二)	「あたりは……良かった。」の説明として適切なものを選択する	0.6	0.3

図2

はたしてアクティブ・ラーニングができるようになるだろうか。人間は関係の中で学ぶ。良好な人間関係のないところで、協働をおこなうことも、子どもたちの間



ぐの赤ちゃんは自分の欲求のみを主張する。大きくなるにつれて、他者によりよく生きる力も増していく。その大切さを教えるのが道徳教育だと思ふ。

08年におこなわれた、文科省の「子どもの徳育に関する懇談会」で、座長代理の鷲田清一さん(現京都府立芸術大学理事長・学長)が「自立」について次のように述べられた。「自立」は「Independence」つまり誰にも頼らないで生きていくということではない。だれにも依存しない、全部自分で責任をとならないといけないのではなく、自立というのは、interdependentである。困った時に助けてもらえる、あるいは支援してもらえる、そういうネットワークや仕組みを活用できるように自分で設定できること、そういった準備ができていることが、自立ということだと思ふ。

私は、この通りだと思ふ。アクティブ・ラーニングも、この考え方を大切にした。協力し合う社会をつくっていくための資質・能力を獲得させる。アクティブ・ラーニングはそのための経験を提供する教育実践であるべきだ。この実践の基盤となるのは、めざす社会像にもとづく学校生活や集団づくりである。

学習に遅れがある子であっても、家庭に困難な状況がある子であっても、自分をあきらめない授業。そういう児童生徒の意欲が高まる時、集団全体も前向きになる。そのためのアクティブ・ラーニングであるべきだ。彼らがおとなになったとき、社会的弱者を切り捨てることなく、一緒にやっつけていこうという世の中をつくってくれるにちがいない。

15th Anniversary

ラッセホール15周年記念
バンケットプラン

秋の宴会プラン(6,500円)もご用意しております。

2時間制
20名様から

お料理＋フリードリンク お一人様(税金・サービス料込)

5,000円

卓盛りメニュー

- ローストビーフとパストラミのサラダ
- チキンのマリネ
- 戻り鰯のたたき
- 八宝菜
- 秋野菜のミートソースグラタン
- 秋刀魚の南蛮漬けと彩り野菜
- きのこのパスタ ペペロンチーノ風
- ばつてら寿司とサラダ巻き
- フルーツ＆デザート
- コーヒ

フリードリンク

- 瓶ビール
- 焼酎(芋/麦)
- ウィスキー
- 赤/白ワイン
- 日本酒
- ウーロン茶
- オレンジジュース

注意事項
※ご延長の際は30分につきお一人様500円(税金・サービス料込)の追加料金をいただきます。※記載メニューは食材の入荷状況により変更する場合がございます。
※料金には、お料理、フリードリンク、音響・照明費(ワイヤレスマイク2本付)、会場費(2時間)、税金、サービス料が含まれております。
※当日キャンセルの場合は全額キャンセル料としていただきます。

その他、オプション等、多数ご用意しております。お気軽にご相談ください。

9/1(木) ▶▶ 11/30(水)

ラッセホールはおかげさまで15周年を迎えました。
感謝の気持ちを込めて、期間限定のお得なプランをご用意いたしました。



ご予約・お問い合わせはこちら 078-291-1110
お問い合わせ時間 平日・土 9:00~19:00 日・祝 9:00~18:00

ラッセホール
〒650-0004 兵庫県神戸市中央区中山手通4丁目10-8
TEL.078-291-1117 (代表)
FAX.078-291-0333
https://www.lassehall.com
E-mail info@lassehall.com

